

第12回 第3分科会会議録（概要）		場 所	新宿区役所第1分庁舎 研修室
日 時	平成17年12月6日 午後6時30分～午後9時00分	記録者	【学生補助員】 蛇石、羽場
		責任者	区事務局（黒澤）
会議出席者：56名 傍聴者0名 （区民委員：38名 学識委員：2名 区職員：13名 コンサル：3名）			
■配布資料 <ul style="list-style-type: none"> ● 第3分科会（第12回）次第 ● 第3分科会（第11回）議事録（概要） ■進行内容 <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 グループディスカッション 3 閉会 ■会議内容 <p>【発言者】 ●：区民委員、◎：学識委員、○：区職員、▲：コンサル</p> 1 開会 <p>○： 皆さんこんばんは。只今から第3分科会の第12回目を始めます。 本日の資料は、次第と前回の議事録のみとなっております。ご確認をお願いします。 それでは早速司会を●●さんをお願いしたいと思います。</p> <p>●： 先日ワーキンググループで各分科会ごとに2～4名程度リーダーが集まって、2月の中間発表会をどうするかという話がありました。経過をご報告させていただきます。まず、2月19日、筆筈区民センターで中間発表会という形で開催します。6月に開催された全体会の2回目ということで行います。中間発表会開催の目的は、区民会議の提言書作成に向けた中間の発表として開催する。他の分科会の検討状況を知り今後の参考とする。区民会議参加者以外の方から意見を収集する場とする。ここまでは6つの分科会すべて意見が一致してしまして、次回の課題ですが、他の分科会とのコミュニケーションを図る場とするという意見が出ていますが、どのようにやるかということは次回までに報告できると思います。</p> <p>各分科会の発表会の時間ですが、20分ということで時間厳守をお願いします。</p> <p>第3分科会は、9つにわかれてやっていますので、1テーマごとに2分弱ということになります。全体会としての中間発表の場になりますので、私と●●さん以外の7人のグループリーダーの中から一人決めていただいて、発表をお願いしたいと思います。以上がワーキンググループの報告です。</p> <p>本日は、グループ討議の3回目ということで、将来像と目指す姿を中心にディスカッションを始めてください。</p>			

[グループ討議]

グループ討議の内容（記録より）

① 魅力と賑わい

・ 検討項目

「将来像」

歩きたくなる街、歩いて楽しい町⇒魅力・賑わい⇒仕掛け⇒自由通路、駅広場整備

車と人の仕訳方法⇒モール化（新宿通りモール化）、オープンショップ、
タウンマネジメント

昼間／夜間人口の比率、定住化

税法と利用方法（住宅、店舗）

子どもを連れて歩けない

歌舞伎町風俗（朗らか、犯罪のない町）

風俗は集中すべきか

外国人、ゴールデン街を観光したいという要望があった

オートバイ、自転車置き場対策が必要

② 歴史と文化

・ 検討項目

総論、各論を深める

コンセプト

・ 地形重視

・ 歴史に加え、文化を深める

・ 景観についても言及

・ 「川と緑のまち」新宿

・ 玉川上水、高速道路についても言及

③ 住まい・暮らし

・ 検討項目

【ユニバーサルデザイン】

新宿区のユニバーサルデザインのシンボルマークを作りたい

意識面での普及、区施設等（役所、学校、病院など）で進める。

区専管組織の設置

ソフト面での推進・普及（ルール作りや周知、民間業者への働きかけの方法）

【住まい・暮らしの中で具体的に出たもの】

行政の枠を超えて解決できるようなシステムの構築（道路管理者）

公共住宅のスライド制（単身、夫婦、ファミリー、老人等）

交通バリアフリー基本構想にソフト面を加える
駅周辺だけではなく暮らしの中でのバリアフリー
多機能小規模施設として世帯用、職員住宅兼区民住宅兼ふれあいサロンのような集会室のある施設
若い世代の住めるような住宅提供のシステム

- ・ 次回検討項目
ユニバーサルデザインに基づいて、住まい、暮らしの視点からまとめていく

④ 超高層建築

- ・ 検討項目
【商業棟の超高層建築】
ビル自体の回遊性、東西南北
エキュート大宮のような駅中でない作りにする。(周辺商業の発展するような施設)
将来の交通網や人の流れを考慮した人の回遊性が重要
バリアフリー(車椅子でも行き来できる)
近未来の考え(駅自体の改札をなくし、ITシステムで乗降できるようにし、回遊性があるようにする)

⑤ みち・ネットワーク

⑥ 安全・安心

- ・ 検討項目
【自助】
区民に対する防災意識の向上(防災行動マニュアル、避難場所地図配布)
防災カードの作成
地震保険加入
家具の転倒防止
【共助、公助】
地域企業、町会、学校の連携、帰宅困難者問題
町内会の防災活動にバラつきがある。若年層の参加がない
防災区民組織の充実、育成、防災サポート
防災リーダー各区民組織1名以上 サポーターを養成 外国人リーダーの育成
防災無線のデジタル化(相互通話のできるもの)
発災後の心のケア
【防犯】
小学校下校時、防犯パトロール(パトロール強化)
安全ネットの情報(地域への早期提供)

防犯意識の向上

- ・ 次回検討項目

防災、防犯の将来像、目指す姿についてのまとめ

⑦ まちなみ・景観

- ・ 検討項目

景観とは（地形、建物、山川谷、高さ、色）

住民の関心の高い項目（自然破壊、高さ）

明治、大正、昭和、各時代の建物を残す（景観資源の保存）

検討項目のまとめ方（まちのデザイン、みちの景観、地区景観、その他）

⑧ うるおい・公園

- ・ 検討項目

資料の確認

公園のあり方（うるおい、災害時）

既存の公園の活用

- ・ 次回検討項目

サポーターのあり方、公園の安全性

⑨ 支えあい・仕組み

- ・ 検討項目

各地区協議会の構成に関して

地区協議会の公募と推薦の関係

東京オリンピック計画をどう評価するか

メインストリートプログラム

神楽坂の地区計画

閉 会